

令和6年度 農福連携推進研修会開催要領

テーマ ～多様な農福連携の推進に向けて～

1. 目的

島根県内の農福連携は、就労継続支援事業所（以下「福祉事業所」という）による施設外就労を中心に、自営農業、生産者との連携による6次産業化等に取り組み、その内容は、福祉事業所間連携、民間企業・学校教育等との連携、関係機関・団体と一体となった組織的推進等、地域の実情に応じた多様なものとなっている。

また、福祉事業所は複雑かつ高度な作業にも挑戦し、生産者・地域からは労働補完の関係から経営・地域営農維持のパートナーとして評価される事例も見られる。

これらの県内の動きを広く紹介するとともに、今後の農福連携の効果的な推進方法について検討し、県内の農福連携の一層の推進に資する。

2. 主催 島根県、特定非営利活動法人 島根県障がい者就労事業振興センター

3. 日時・場所・定員

令和6年11月25日（月） 13:30～16:30

松江市市民活動センター（スティック）交流ホール（松江市白潟本町43）

オンライン定員（Zoom）：80名

4. 対象

福祉事業所、農業者、関係機関・団体（国、県、市町村、JA等）、県外関係団体 等

5. 内容

（1）情報提供

農福連携等推進ビジョン（2024改訂版）について 農林水産省都市農村交流課農福連携推進室

（2）基調講演

講師 社会福祉法人喜和会 障害者支援施設 太陽の里

演題 地域の一員として期待される農福連携

（3）事例発表

施設外就労による農福連携に取り組む事例紹介

- ① 高度な作業の請負いと作業量の拡大方策 就労支援事業所 ラヴィアン・ローズ（出雲市）
- ② 複数事業所との連携による労働力確保 （有）大場ぶどうファーム（益田市）

6. 参加申込

別紙申込書によりファックスまたはメールで申し込む。

申込期限 令和6年11月8日（金）

7. その他

（1）オンライン配信について

安定したインターネット環境で参加してください（通信料は参加者負担）。

オンライン参加の事業所には11月21日（木）に資料とZoom招待メールを送付予定です。

招待メールが届かない場合は、西部事務所 川上（TEL：0855-22-8677）まで連絡してください。

（2）松江会場の駐車料金は1台200円（割引券利用）となります。

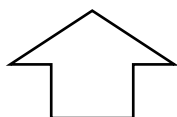
8. 問い合わせ先

特定非営利活動法人 島根県障がい者就労事業振興センター

農福連携コーディネーター 山本智之

Tel 0852-67-2671 fax 0852-67-2672

携帯 080-3011-5015 e-mail yamamoto@yu-make.net



添書不要 FAX番号 0855-22-8676

送信先：島根県障がい者就労事業振興センター西部事務所 宛

申 込 期 限：11月8日（金）

R6年度農福連携推進研修会 参加申込書

参加希望 ○印をご記入ください		会場参加 (松江市市民活動センター 5階 交流ホール)	
		オンライン配信 (Zoom 利用) *PC台数： 台 参加パソコン台数をご記入下さい	
事業所情報 *メールは参加者への連絡時に使用	事業所名：		
	住所：		
	担当者氏名：		
	電 話：		
	Email (必須)：		
	*メールアドレスは必ずご記入ください		
出席者		職 名	氏 名
	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		
備 考	※農福連携や当センターに関するご要望・ご質問等あればご記入ください。		

注) オンラインで参加される事業所には、11月21日(木)に記載されたメールアドレスに当日資料と参加用のZoom招待を送ります。

メールが届かない場合は、当センター西部事務所 川上 (TEL:0855-22-8677) までご連絡ください。